



『プール遊び』川嶌 照代 画

理念

- 安心・安全・やすらぎ・心のこもったサービスを提供します。
- 地域・住民・患者から評価・信頼される医療を提供します。
- 絶えざる改善と生涯教育を継続し、職員個々の能力を向上します。

運営方針

- 整形外科の専門病院として、良質の医療を提供できるように最善の努力をします。
- 患者、利用者の権利を尊重し、インフォームド・コンセント(説明・同意・納得)を含む安全管理を徹底します。
- 「医は仁ならざるの術、務めて仁をなさんと欲す」の精神を尊重します。
- 社会の変化にしなやかに対応しながら心技態を切磋琢磨し、全人間的な成長を目指します。
- 地域の皆様の健康と生命を守るために最善を尽くします。
- 職業を通じて地域社会に奉仕し、地域の社会的共通資本として認められるように努力します。
- 高齢化社会を迎え、安心・安全と心のこもった医療・介護を提供します。

玄真堂におけるSDGs

社会医療法人 玄真堂 川島整形外科病院

院長 川島 眞之



ここ1年程のあいだに「SDGs」という言葉を日常的に耳にすることが多くなりました。数年前までは大企業など経済界の方々から伺うことがあるくらいでしたが、最近ではテレビの報道番組のみならず、娯楽番組でも触れられるようになってきたように思います。

そもそもSDGsとは何でしょう。既にご存知の方も多くおられるとは思いますが、SDGsとは持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals) の略

で、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されており、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標とされています。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っており、発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

私はSDGs自体は決して新しい活動ではなく、私共、医療法人のみならず各企業や各団体等が長年取り組んできた活動をベースとし、世界中

の人々と様々な垣根を越えて「誰一人取り残さない」という共通の目標に向かって協働することによって、お互いの理解をさらに深めあい、またその活動に誇りをもつて継続させることに意義があるのではないかと考えています。

私どもの職域である医療・介護自体がゴール3「すべての人に健康と福祉を」に当てはまりますが、その他、玄真堂としては法人単独、あるいはロータリークラブ等の奉仕団体を通じて、多くの職員が様々な活動に取り組んでいます。身近なものとしては近隣の川や海岸の清掃活動、太陽光・太陽熱・地熱を利用した電力利用、通勤時のエコドライブ活動、マイボトル活動、近隣の歴史・文化活動の支援、

各地の災害や支援団体に対する募金、書き損じはがきや使用済切手集めによる盲導犬育成支援、タイの孤児に対する支援などを行ってきました。

今後、本紙面にて各活動を紹介させていただくとともに、活動の活性化を図っていききたいと思っております。



日本医史学会総会・学術大会 シンポジウムで講演

伊予松山・大洲を訪ねて

社会医療法人 玄真堂 川島整形外科病院

理事長 川島 真人

去る5月14日、愛媛県松山市の愛媛県医師会館にて、日本最古の学会の一つでもある第123回日本医史学会総会・学術大会が開催され、「地方で医史学の花を咲かせよう」というシンポジウムで「三津同盟と村上玄水」というテーマで話をしてきた。中津は蘭学の開祖・前野良沢が奥平3代目中津藩主・昌鹿の支援のもとに長崎に留学し、『ターヘル・アナトミア』を入手、日本で最初の本格的な解剖書の

解読を1771年3月5日から3年半の期間をかけてその大半を良沢が行った。それを杉田玄白が中心となって『解体新書』として刊行し、そこには前野良沢の名前はないが、後に出された杉田玄白の『蘭学事始』には、「この解読は、ほとんど良沢が行った」と良心的に書き残している。杉田玄白達は良沢に文法を学びながら翻訳に携わったと書かれている。辞書が無いため、翻訳に3年半もかかったことが



図1. 村上玄水の肖像画 (村上医家史料館蔵)



図2. 医範提綱

ら、奥平5代目中津藩主の昌高は、1810年に日本最初の和蘭辞書『蘭語訳撰』を、1822年には日本で3番目となる蘭和辞書『バスタールド辞書』を刊行し、日本中に蘭学を普及することにつとめた。杉田玄白や前野良沢のもとには日本中から蘭学を学びに人が集まるようになった。その様な中で中津藩主・奥平昌高公の治下で村上玄水が1819年3月8日、57名の医師達の見守るなか、周到な準備のもとに自らの執刀で人体解剖を行い、中津藩の画員による詳細な4枚の解剖図と『解臟記』を残している。この村上玄水の肖像画は中津市歴史博物館の学芸員達の努力により2019年1月5日に発表された。(図1) この解剖は正式な記録が残るものとしては九州で最も早い時期である。玄水は『解臟記』の冒

頭に「解臟文」を書き、どのような変調が体のどの部分にあるかを認識し、これをきちんと診療の薬を使ってどの治療を行えばよいかということを知ろうとする場合、オランダ医学が優れているというものを理解すべきであると書き残している。その時の解剖の原本にしたのが津山藩の藩医・宇田川玄真の『医範提綱』であった。(図2) 玄水が解剖図を4枚しか書かなかつた理由は、玄真の『医範提綱』が余りにも完璧で非の打ちどころが無く、それ以上のことを書く必要が無かつたからである。玄水は自分が書いた『解臟記』に宇田川玄真の批評を願ひ出る手紙を送っている。しかし残念ながら会う機会は無かつたようである。玄水の解剖の記録として、解剖図(図3)は原図とカラー図がそれぞれ2枚、それと『解臟文』であった。ところが、中津に残されていたのは、解剖図の「原図」3枚のみで、他は村上医家から持ち出されておられ、私は京都新聞社の森氏の情報から『解臟文』が東京都中央図書館にあることを突き止め、この当時大分県立図書館に勤務されていた櫛木晋一郎氏(元三光村

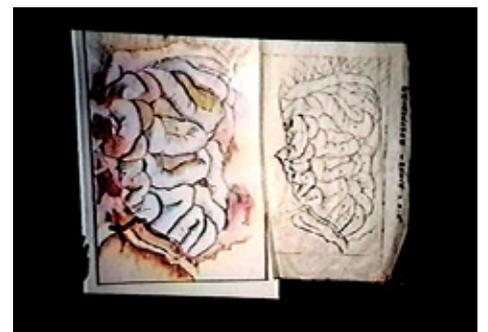


図3. 解剖図

村長)のご支援のもとに、そのコピーを入手し村上医家史料館に展示してある。村上医家にはシーボルト事件の高野長英が1829年に潜んでいたという口伝があり、この時、長英が書き残したオランダ語の学問訓「最後までやりぬかなければ、最初からしない方がよい」が残されている。長英は、その後広島を経て京都に潜伏している時に、共にシーボルトの高弟として寝食を共にし、後に幕府の奥医師となる伊東玄朴から、もう一度中津に戻り、蘭学を教え貢献するということで世話をしてもらったらどうかと言われ、京都の公家・堤家奥付き老女瀬河から長英を中津藩で登用するよう働きかける中津藩・神谷弘孝(源内)宛ての書簡が最近発見

されている。

前野良沢、杉田玄白の弟子達は多数輩出され、中でも宇田川家3代（玄髓・玄真・榕庵）が日本の蘭学をリードした。岡山県津山市の津山洋学史料館の下山純正名譽館長が過日中津に來られて、幕末に優れた蘭学者や洋学者を共に輩出した津山市、島根県津和野町、中津市が連携・協力して「蘭学・洋学三津同盟」を結びたいとの申し出があり、



図4. 大分合同新聞 三津同盟調印式

中津市長並びに教育委員会に取り継いだところ、博物館等の交流や共同研究、知的観光の振興を推進することで2021年11月18日、津山市でそれぞれの首長によって調印式が行われた。（図4）共通の歴史背景を持つ「三津同盟」がその実を上げるため官民一体となって、前野良沢から福澤諭吉に至る中津藩の蘭学を大いに啓発し、中津の活性化につながれば幸いであると考えている。

さて、この学会には中津出身で愛媛大学整形外科の准教授を務められた坂山憲史先生がシンポジウムに参加しており、合間をぬって松山市を案内してくれた。特に松山市はロシアとの関係が深く、日露戦争の時、日本海海戦でロシアのバルチック艦隊を撃破した連合艦隊の作戦参謀で、その作戦の直前に「天気晴朗なれども波高し」を打電した秋山真之（後の海軍中将）、「騎兵の父」と呼ばれた秋山好古（後の陸軍大将）兄弟の生家にも案内していただいた。当時松山には日露戦争で捕虜となったロシア兵士の収容所が設置されており、地元民が手厚く迎え入れ交



図5. ナヒーモフ号の大砲 坂山憲史先生と

流し、当地で亡くなったロシア兵士の墓が整然と並べられ、今なお立派に管理されている。更に坂山先生の紹介で、ある個人の方が1980年、日本海海戦当時のバルチック艦隊で、対馬沖97mの海底に沈んでいたナヒーモフ号の大砲を入手、展示している庭を訪問した。（図5）

裕昭院長特別補佐と共に6ヶ月間にわたって対馬の比田勝港に行くこととなった。（図6）実際には私達はそれ以前に海洋科学技術センターで100mから300mに及ぶ飽和潜水タンク内で模擬潜水をし、骨の特別検診を担当していた関係で飽和潜水の原理は問題なくクリアできたものの、外洋における実務は困難であった。船の中で加圧して海底97mの所でヘリウムガスと酸素と窒素の混合ガスが飽和状態となつてから、水中エレベーターで2人の潜水士が交代で水中活動をし、沈没船の引き揚げ作業を行い、潜水作業終了と共に船上の高圧タンクに移される。この中には食事やトイレ、シャワーが完備されていた。今日の知床沖の観光船引き揚げの飽和潜水の状況と同じである。当時は、太陽光でタンク内が非常に暑くなり消防用のホースでタンクを巻いて冷やしたり、外耳道感染症によって潜水士が苦しんだり、荒波で機材が安定せず、スタビライザー（波に安定させる装置）を付けたら、母船を乗りかえたりと、思い出深い記憶が蘇る。その時引き



図6. ナヒーモフ号支援調査、松田先生、田村先生らと 1980年

揚げた大砲がどうなったのか忘れていたが、坂山先生の紹介である個人の庭園に保存されていることを知り、非常に懐かしく思い出している。この大砲を引き揚げるのに、どれだけ多くの苦労や支援があったか思い出し、今回の知床半島の観光船の搜索や引き揚げが、同じ方法で行われていることに改めて思いを深くした。その後、我々は歴史と観光の町大洲を学会主催のヒストリカルツアーに参加して巡り、帰路についた。学会長・土手健太郎先生並びに坂山憲史先生に心から感謝を申し上げます。

口腔ケアから全身状態の改善へ

—オーラルフレイルとサルコペニア予防のために—

Wash 歯科医院 和田 信

いつもお世話になっております Wash 歯科医院の和田信です。

現在なのみの方での歯科治療、入所者さんの口腔ケア、またスタッフの方々と食べられる口、栄養食事面からのサポートなどを行わせて頂いています。

また多くの現場の方々との関わりを通じて、地域の方々がしつかり食べられる、口から健康になるという情報発信をしています。

最近、全ての国民に歯科健診を義務付ける制度導入が検討されてきました。

丈夫な歯を維持して心身機能の低下や病気の誘発を防ぐことで、医療費が抑制される、いわゆる「国民皆歯科健診」は、全身と口腔の健康に関する科学的根拠の集積、オーラルフレイル対策などとともに推進事項に掲げられました。



歯を失う原因の第一位を占める「歯周病」は、成人の約8割が罹患しており、全身の病気とも関係があると言われています。その炎症が直接脳に悪影響を及ぼすとともに、しつかり噛むことが難しくなり、脳への刺激が少なくなつて、脳が委縮して認知症の発症リスクが上がるといわれています。また認知症の方の海

馬より歯周病細菌の検出の報告もあるのです。歯周病は歯の喪失をもたらすだけでなく、歯周病菌や炎症性物質が血液を介して体内に入り込み、全身の健康に悪影響を及ぼすこともわかってきました。

歯周病と糖尿病の関係もわかってきました。糖尿病にかかると歯周病になりやすく、一方、歯周病は糖尿病を悪化させるため悪循環に陥つてしまふ、と言われていきます。歯周病の治療をすると糖尿病の症状が改善することがあるため、糖尿病重症化予防プログラムの中に歯周病の改善もはいつてきています。

また、動脈硬化の場合で、Pg菌という歯周病菌が血管内に付着して、コレステロールを集め、動脈硬化を引き起こします。これがアテローム性動脈硬化症と言われているます。さらに、別の歯周病菌であるAa菌は動脈硬化した血管を傷つけて、血の塊(いわゆる血栓)を作り、これが心臓や脳の血管を詰まらせて、心筋梗塞や脳梗塞を引き起こす要因にもなるといわれています。これからも口腔と全身疾患との関係性が解明されてくると考えられます。

ここ数年、重視されているのがオーラルフレイルです。オーラルは「口」、フレイルは「衰弱」「虚弱」を意味し、口腔機能が低下した状態を指す言葉です。

食べこぼす、かめない食べ物が増える、うまく飲み込めない、むせやすい、口が渇くなどが衰弱のサインです。「かめないだけなら治療に行かない」という従来の思考が、食事で栄養が取れず健康を害するという悪循環を招いています。またサルコペニアも対応しないといけない大きな問題と

なっています。サルコペニアとは、加齢による筋肉量の減少および筋力の低下のことを指します。2016年10月、国際疾病分類に「サルコペニア」が登録されたため、現在では疾患に位置付けられています。サルコペニアになると、歩く、立ち上がるなどの日常生活の基本的な動作に影響が生じ、介護が必要になったり、転倒しやすくなったりします。また、各種疾患の重症化や生存期間にもサルコペニアが影響していることもわかってきました。

このようなオーラルフレイルやサルコペニアの状態を改善することが現在の医療と介護の中で必要な時代になっています。その場合にしつかり食べられる口、口腔ケアによる呼吸や生活の中での口腔環境の良好な維持などが全身の状態の改善につながるという立場から、今後も色々な場面で情報を共有させて頂き、サポートしていきたいと考えています。今後みなさんのご協力を頂きながら一緒に活動していきますのでよろしくお願ひ致します。

このようにオーラルフレイルやサルコペニアの状態を改善することが現在の医療と介護の中で必要な時代になっています。その場合にしつかり食べられる口、口腔ケアによる呼吸や生活の中での口腔環境の良好な維持などが全身の状態の改善につながるという立場から、今後も色々な場面で情報を共有させて頂き、サポートしていきたいと考えています。今後みなさんのご協力を頂きながら一緒に活動していきますのでよろしくお願ひ致します。

♡ よろしくお願ひします ♡

新任のご挨拶



医師 太田 克樹

今年4月より、川島整形外科病院に赴任いたしました太田克樹と申します。東京都江東区生まれで19歳まで関東で育ちました。産業医科大学に入学し、初めて九州の地を訪れて以来、料理のおいしさや景色、九州の人たちの人柄に惹かれて、気がつけば住み始めて10年以上経っています。観光などで大分県を訪れたことは何度もありましたが、中津市は初めてになります。まだ来て間もありませんが、春は桜が多く、八面山からの景色などとてもきれいな場所です。

なという感想です。また、唐揚げなどのグルメもあり、これからの中津での生活が楽しみです。皆様も何かおすすめのスポットなどありましたら、教えていただけると幸いです。もちろん日常生活だけでなく、診療にも全力で取り組みます。患者様方の訴えを真摯に受け止めて、治療ができるよう努力していく所存です。最後になりますが、1年間の勤務の予定であり、短い間ではありますが、この地域の医療、患者様方の健康に貢献できるように自分ができることを精一杯がんばらせていただきます。よろしくお願ひいたします。

新任のご挨拶



医師 半田 和佳

今年度より川島整形外科病院に赴任しました、半田和佳（はんだわか）と申します。東京医科歯科大学整形外科からの派遣で1年間勤務させていただきます。関東以外で生活したことがなく、九州での生活は初めてになります。仕事はもちろんですがコロナ禍が落ち着いたらこちらでの観光もできたらと思っております。女医なのになぜ整形外科にしたか尋ねられることがこちらにきて非常に多いです。整形外科は歩けなかった人が歩けるようになる等、目に見え

て改善がわかる科です。当たり前にできていたことが再び少しでもできるようになると患者さんはすごく明るくなる場面をみて整形外科に進むことを決めました。整形外科は女性の患者さんも多いため、相談しやすいと言っただけの場面もあり、やりがいを感じています。先生方はもちろんスタッフの方々に支えられて充実した日々を送ることができています。1年間と限られた期間ですが、今まで当院で勤務された医科歯科の先生方に少しでも近づいていけるよう努力していきたいと思っております。

Dr.
コラム



合成生物学を「存じ」ですか？



長 裕介
医 渡邊

さて、皆さんは合成生物学という学問をご存じでしょうか？耳慣れない方がほとんどだと思います。かなり多くの分野にわたる学問であるために詳細に説明することは困難ですが、簡単に説明すると「人間の人為的な設計によつて新しい生命システムを作り出す」ための学問です。もつとくだけで説明すると「人間が遺伝子（や蛋白質など）を操作して今までにない生命を作り出す」学問と考えるのも良いでしょう。

例えば、合成生物学の分野として農作物の品種改良により食糧問題を解決することなどが期待されています。今までも遺伝子を操作する技術はあったものの、現在それは飛躍的な発展を遂げました。従来の遺伝子組み換え技術は偶然の要素が強いため、何度も忍耐強く実験を繰り返す必要がありました。ところが、我々人類は2012年に遺伝子の「はさみ」を発見しました。それは「クリスパーキャス9」といわれる遺伝子編集技術です。この技術は遺伝子の狙った場所を正確に改変する事ができる画期的なものです。この技術により遺伝子の編集にかかる時間は大幅に短縮しました。しかも、技術的には高校生でも十分使用可能であり、かつ安価なのです。これらの状況を見ると、今後遺伝子を操作する技術が急速に一般人に影響を与えるレベルまで普及することは避けがたいと予想されます。私個人としては、遺伝子を人間の手で操作することには現時点では大きな抵抗があります。私たちは過去におにぎりやお茶は自分で作るのが当然と考えていましたが、（ある程度の年代以上の方に限るかもしれませんが。）それらはいつの間にかコンビニの棚に陳列され、それを当たり前のもので受け入れられている現在があります。いつの間にか遺伝子は人間が操作するものとしてとらえられていくのかもしれないですね。

認定理学療法士を取得しました！

クリニックリハビリテーション科 主任 羽田 清貴

この度、新たに当法人のリハビリテーション科の理学療法士7名が運動器認定理学療法士を取得しました。認定理学療法士とは、理学療法士の資質向上、専門分野の職能水準の向上、自発的な学習の継続を促すために日本理学療法士協会が推奨する資格です。また、認定理学療法士は自らの専門性を高め、専門的技術の維持・向上、組織や地域社会の中で理学療法士の専門性を高め、その有用性を明らかにしていくことを



目的としています。認定理学療法士取得までには指定研修会や必修研修会を受講し、各分野の講習会の受講や学会参加・発表などで一定の基準を満たし、10症例の症例報告を作成し、毎年1回行われる筆記試験を受験します。最終的に筆記試験、ポイント審査、症例報告を総合的に判断されて合否が決まります。今回取得した運動器認定理学療法士は骨や関節、筋肉などの運動に関わる分野であり、整形外科専門の病院である当院のリハビリテーションにとつて高い知識や技術を有しているということになります。今回の合格者を含めて9名の運動器認定理学療法士が所属している施設は県内でも少ないと思われれます。今後も地域の皆様に信頼され安心・安全な医療を提供し、地域社会に貢献できるように日々の研鑽に努めてまいります。

SDGsの取り組み

Σ ~春の自見川清掃活動~ ㄩ

美化委員会 作業療法士 石井 瑛

昨今、SDGs（持続可能な開発目標）を国際社会の共通目標として、世界各地で様々な取り組みが行われています。テレビや新聞、SNSでもSDGsというキーワードを見たり聞いたりした人も多いと思います。当院ではSDGsの取り組みの一環として、2022年5月6日に近隣の自見川の清掃活動を行いました。SDGsは将来にわたって環境や資源を壊さず維持し続け、今の生活をよりよい状態にするために、17の目標を掲げています。この17の目標のうち15番『住み続けられるまちづくりを』、また川をきれいにすることは海の環境を守ることにもつながるため、14番『海の豊かさを守ろう』のSDGsの目標に沿って、地域の川の清掃



活動に取り組みました。職員の有志による協力のもと、雑草や藻、ゴミを取り除き、日が暮れるまで活動を行って川を綺麗にしていきました。地域の方々からは、高齢化でこうした体力のある清掃活動が困難になつていいる現状もあつて「とても助かります」と感謝の言葉もかけていただき、大変嬉しく思

新人歓迎研修会に行ってきました！

検査科 臨床検査技師 橋谷 海渡

4月16日当日は、研修会日

和の晴天の中、中津市の名所である八面山で新人歓迎研修会を開いていただきました。

八面山平和公園や資料館を見学しながら八面山の歴史について話を聞きました。その中で、当時は敵国であったアメリカの人たちを保護したことを知り、先代の方々の寛大さにとっても驚かされたと同時に、私自身も医療に携わる一員として、色々な人に寄り添える人になろうと強く思うきっかけにもなり、良い経験をさせていただきました。

その後、川島理事長を始めとする音楽隊の演奏を聴き、密にならないように広場でお弁当を食べ、新人各々自己紹介をさせていただき、とても

きれいな川を残し、未来もずっと気持ち良く住み続けられる中津のまちであるように、出来る事から一步一步今後も活動を継続して地域に貢献していきたいと思

楽しい時間を過ごしました。

私自身、入職してまだ日が浅く、新しい環境に慣れない部分も多くあり、先輩方に迷惑をかけることも多々ありますが、1日でも早く玄真堂の一員として活躍できるように、また、1人の臨床検査技師として成長できるように日々努力していきたいと思

最後となりましたが、現在コロナウイルスで大変な時期にも関わらず、私たち新人のためにこの様な素晴らしい会を、企画・開催していただいた皆様に深く感謝申し上げます。





売店・喫茶あいずからお知らせ



売店・喫茶あいずでは、売店にお越しになれない患者さんのために、水曜日と金曜日の週2回、ワゴンで各病棟に伺っています。パンやお菓子、カップメンなどの食品や洗濯洗剤やボディソープなど、入院中に必要な日用雑貨などをご用意しています。ご希望の商品がワゴンに乗っていない場合は、販売員にご相談ください。売店に在庫があれば、別途病室まで配達いたします。

販売日時と場所

- 水曜日／15：45～ 5階病棟517号室前
16：30～ 4階病棟談話コーナー
- 金曜日／15：45～ 回復期病棟サービスステーション前
16：30～ 3階病棟談話コーナー

※都合により、販売曜日や時間が変更になる場合があります。

取扱商品

食品（菓子、カップメンなど）、
衛生用品、日用雑貨など



灯 ともしび

かつて南米のペルー、ボリビア、エクアドル、チリ、アルゼンチンなどの6カ国にまたがる広大な帝国が15、16世紀にかけて繁栄し、インカ帝国と呼ばれていた。

当時スペインは植民地政策を取り、1533年にフランシスコ・ピサロが中心となってインカの首都クスコに侵入、帝国を征服した。それに先立って布教活動と称したスペイン人たちが持ち込んだ天然痘が大流行し、1千万人いたとされるインカ帝国の人口は130万人に激減したといわれている。

感染症の汚染が広がったのを見計らって、ピサロは200人ほどの部下と

川高 真人

川高 真人

共に、瞬く間にインカ帝国を侵略していった。非武装の一般人まで虐殺した極悪非道のピサロは内輪もめの末、リマで暗殺された。独裁者の末路はいつの時代でも同様なものかもしれない。

一方、インカ帝国の崩壊後も、最後の皇帝アマルはアマゾン川上流の要塞、ビルカバンバに立てこもり抵抗したが捕らえられ、クスコで処刑された。

インカの人たちはヤーコンや菊芋、アボカド、バナナなど免疫力を高めるさまざまな元氣長寿食を食べて、旧インカ帝国の一部は世界でも元氣長寿の人たちがいる所とされている。現地で調査した京都大学の森幸男名誉教授は「長寿の秘密」という本にして出版（1995年刊）している。

（川高整形外科病院理事長・中津市）

灯 ともしび

ペストの本来の発生地は中央アジアで、そこからフン族の民族移動に伴って西方に移動し、6世紀には既に欧州で多くの死者が出たということが知られている。

その後、何度もパンデミック（世界的大流行）を繰り返したこともよく知られた感染症である。最も大きな感染は14世紀に欧州で「黒死病」といわれ、欧州の総人口の3分の1から4分の1が死亡したという説もあり、極めて恐ろしい伝染病である。

1241年、モンゴル軍がポーランドに到達。43年にはウクライナから中央アジア北部にかけてキプロチャク・ハン国が建国された。シルクロードを伝

川高 真人

川高 真人

つて欧州へ移動する時にモンゴル軍と共にペスト菌も移動した。

モンゴル軍は、ペストで病死した自軍の兵士の遺体を投石機で侵略地の城内に撃ち込むという恐ろしい作戦をくわだてた。今のウクライナにおけるクリミア半島のカッツファ城攻略で使用されたという記録がある。驚くべき歴史の相关性を感じ

る。

フランス文豪の中条省平氏によると、作家カミュは小説「ペスト」の中でペストが集団を襲った時のことをドクメンタリー風に描いている

が、ナチス・ドイツをはじめとするファシズムが欧州を侵略していることの恐ろしさを議論しているものと解釈されている。まさにウクライナで行われているロシアの侵略を考えると歴史は繰り返されている。

（川高整形外科病院理事長・中津市）

院内勉強会

モーニングセミナー

- 2022.3.18
「半年間を振り返って」
早田医師
- 2022.4.15
「膝OAに対する多血小板血漿（PRP）療法」
本山副院長
- 2022.5.20
「モンテジア脱臼骨折」
古江副院長

カワシマハンドセラピー研究会

- 2022.3.14
「症例報告」
石井、榎木作業療法士
- 「手根管症候群について」
川端作業療法士
- 2022.4.18
「症例報告」
杉木リハビリテーション部部長代理、川端作業療法士
- 「ADL動作と上肢の関係について」
安田作業療法士
- 2022.5.16
「症例報告」
岸本リハビリテーション部副主任、奥貞作業療法士
- 「母指対立再建術」
榎木作業療法士

川島肩をカタらう会

- 2022.3.28
「当院での肩腱板断裂の手術治療～肩関節鏡視下手術を中心に～」
佐々木診療部長
- 2022.4.25
「上腕骨近位端骨折～病態・急性期の運動療法について～」
前田理学療法士
- 2022.5.30
「ローテーターケーブルとローテータークレセント」
岸本リハビリテーション部副主任

院外発表・講演

- 2022.4.16-17
第34回日本ハンドセラピィ学会学術集会（北九州市）
「手指伸筋腱Zone V、VI縫合術後のIP関節をフリーとしたスプリント療法」
岸本リハビリテーション部副主任発表
- 2022.4.21
大分県理学療法士協会 令和4年度スポーツ事業部研修会（別府市）
「野球のトレーナーを始める 第一歩」
奥村リハビリテーション部科長講義
- 2022.4.23
第35回マンダラゲの会（中津市）
「続・大江家のルーツについて」
川島理事長講演
- 2022.4.27
ファビオラ看護学校 講義（中津市）
「ファビオラとナイチンゲールと整形外科感染症の歴史」
川島理事長講義
- 2022.5.6
大分県大学医学部 令和4年度「健康科学概論」講義（Web）
「医学史から見た感染症」
川島理事長講義
- 2022.5.14-15
第123回日本医学史学会総会・学術大会（松山市）
「三津同盟と村上玄水」
川島理事長講演
- 2022.5.19-22
第95回日本整形外科学会学術総会（神戸市）
「整形外科的感染症の歴史」
川島理事長講演
- 2022.5.22
洋学史学会 5月総会・シンポジウム（Web）
「三津同盟と中津藩蘭学・洋学」
川島理事長講演



看護部勉強会

2022.4.6～4.12

新人ファースト研修

2022.4.19

ナースエイド勉強会

2022.4.26

Webセミナー「新人指導 共育コーチング」

2022.5.21

新人前期学習会

膝関節勉強会

2022.3.9

「高齢者の膝痛」

尾道理学療法士

2022.4.13

「膝OAに対する運動療法～足部・下腿からの影響～」

橋本裕司理学療法士

2022.5.11

「変形性膝関節症に特徴的な歩容Lateral thrustとは？」

辛嶋リハビリテーション部副主任

医局抄読会

第1、2、4火曜日の朝7時45分スタート

2022.3.8

男性のACL損傷の個別と複合的な解剖学的危険因子
本山副院長

2022.3.22

ゾーン1屈筋腱断裂の縫合比較・ボタン法とアンカー法
古江副院長

2022.3.29

THAは仙骨不全骨折の発症と局在に影響を及ぼすか？
川島院長

2022.4.5

化膿性関節炎の診断に最も有効な検査は何か？
渡邊医長

2022.4.12

大腿骨転子貫通骨折及び大腿骨転子下骨折に対しては、短い髓内釘あるいは長い髓内釘のどちらで治療すべきか
佐々木診療部長

2022.4.26

必須アミノ酸サプリは骨接合術後の合併症を減らし筋萎縮を減らす
後藤診療副部長

2022.5.10

ビスホスホネート製剤による非定型大腿骨骨折リスクと脆弱性骨折予防との比較
太田医師

2022.5.24

アキレス腱症に対する足底挿板と遠心性収縮エクササイズの有効性：無作為化試験
半田医師

2022.5.31

膝OAに対するLRPRPとLPPRP二重盲検試験
本山副院長

論文（共同含）・誌上发表

- 川島真人、曾我俊裕：三津同盟と村上玄水，日本医史学雑誌 第123回日本医史学会総会抄録号，Vol 68，No2，134，2022
- 川島真之、田村裕昭、永芳郁文、川島真人：骨軟部組織感染症に対する高気圧酸素治療とオゾンナノバブル水による閉鎖式局所持続洗浄療法，臨床整形外科，Vol57，No4，361-372，2022
- 川島真人：感染症の歴史「ペストと戦争」，中津市医師会 第64号，38-42，2022



ウクライナ支援募金について

事務局総務部 副主任 瀬口 清美

2022年2月24日、ロシアによるウクライナへの侵攻が突如として開始されました。世界中の人々が驚愕と憤りを覚え、ウクライナの方々に何かしたいという気持ちに突き動かされたことと思います。

私達玄真堂職員も人道支援募金に踏み切りました。職員有志一同からは136,522円、患者さんからは103,281円の募金が集まり、計239,803円の支援金をケア・インターナショナルジャパンを通じてウクライナ国内や周辺国に送りました。

当初の目算よりも戦況が長引いており、ウクライナの国土がどんどん破壊されているのを見ると本当に心が痛みます。一日でも早くウクライナの方々が平穏な日常を取り戻せるように心から願っております。

ウクライナ危機緊急支援募金
ご協力ありがとうございました！

皆様のご協力により、総額

239,803円

もの募金が集まりました！
心より感謝申し上げます。

皆様から頂いたお心遣いは
ケア・インターナショナル ジャパン
を通じて、ウクライナ国内や
周辺国での緊急支援活動に
使用されます。

玄真堂はケア・インターナショナルジャパンの人道援助活動を応援しています

care ケア・インターナショナル ジャパン

ウクライナ危機緊急支援募金に
ご協力をお願いします！

ケア・インターナショナル ジャパンとは？

ケア・インターナショナル ジャパンは、世界100か国以上で
国際的な人道援助活動を行っているNGO「CARE」の一角です。

ロシアのウクライナ侵攻による人道危機をうけて、日本を含む
世界のCAREが連携して緊急支援に取り組みことを決定しました。

皆様からのお心遣いは以下の緊急支援活動に使用されます。

①食料、水、衛生用品、そして現金などの緊急支援物資の配布
②ウクライナの人々への心理的支援とケアを実施するための心のケア
③その他、今後、ウクライナの国内避難民および被災者らに対する支援

玄真堂はケア・インターナショナルジャパンの人道援助活動を応援しています

編集後記

日に日に暑さが増し、本格的な夏がやって来ましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

ラ・サンテは夏号より新メンバーでの活動が始まりました。お役に立つ情報を皆様へお届け出来るよう、広報委員一同取り組んでまいりますので一年間よろしくお祈りいたします。

あわせて皆様からのご意見や投稿もお待ちしています。

(Y・H)

【患者様の権利と患者様の責務】

患者様は、個人としての尊厳が守られ、平等で最善の医療を受ける権利を有するとともに、医療を効果的にするために守って頂きたい事項があります。

〔患者様の権利〕

1. 病気の種類や個人的背景に関係なく、平等に医療を受ける権利があります。
2. 人格は尊重され、医療提供者との相互協力関係のもとで最善の医療を受ける権利があります。
3. 医療に関して十分な説明、情報を求める権利があります。
4. 医療内容について自分で選択し決定する権利があります。
5. 自己の意思に反する医療を拒否する権利があります。
6. 自己の診療記録の開示を求める権利があります。
7. プライバシーや個人情報を保護される権利があります。
8. 健康維持のため教育やサービスを受ける権利があります。
9. 安全を確保される権利があります。

〔患者様の責務〕

1. 医療提供者に対し、患者様ご自身の健康に関する情報の提供
2. 他の患者様の療養生活に支障を与えない配慮
3. 早期回復の為、医療提供者が定めた規則の遵守
4. 円滑な医療行為の為の、患者様・ご家族の積極的な医療への参加
5. 早期回復の為の、患者様・ご家族の積極的な医療への参加
6. 診療費の遅滞ない支払い